

政務活動報告書

会 派 名 滄 洸 会

年 月 日	令和元 年 10 月 27 日 ~ 元 年 10 月 29 日			
場 所 (市外の場合は 行程を記入)	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター（東京都中央区） 市役所-新青森駅-東京駅（東京都2泊）-新青森駅-市役所			
相手方 (会議名等)	地方議員研究会「議員向け財政研修」 10/28(午前)決算状況【歳入】（午後）決算状況【歳出】 10/29(午前)決算状況【財政収支】（午後）決算状況【財政指標】			
参加議員名	齋藤 豪			
活動の概要	別紙のとおり			
	<p>※会議・研修資料等があれば、添付してください。</p>			
活動に要した経費	主な品目	政務活動費相当額	領収書番号	支払証明書番号
	JR運賃、ホテル代	60,860 円	1	
	受講料(4講座分)	60,000 円	2	
	弘前～青森空港 ガソリン代	1,850 円		様式3 No.1
	青森空港駐車場代	1,840 円	3	
		円		
		円		
合計額	124,550 円			
備 考	(写真貼付等)			

令和元年度政務活動報告書

令和元年 11月 20日

弘前市議会議員 滄洗会 齋藤 豪

研修概要

『決算カード』から読み取れる
世界一丁寧で、わかりやすい議員向け財政研修

@日 時 令和元年 10月 28日 (月) ~ 29日 (火)

① 10:00~12:30 ② 14:00~16:30

@場 所 TKC 東京駅八重洲カンファレンスセンター

- @内 容
- 第一講 決算状況【歳入】
- ・税と地方交付税
 - ・借金と補助金について
 - ・臨時財政対策債とは
 - ・良い借金、悪い借金
- 第二講 決算状況【歳出】
- ・目的別と性質別の違い
 - ・歳出のうちの自治体のお金とその他のお金
 - ・繰り出し金と補助金等を見るポイント
 - ・積立金と公債費について
- 第三講 決算状況【財政収支】
- ・自治体の黒字、赤字って何？
 - ・実質収支と実質単年度収支の違い
 - ・近年の自治体財政の赤字問題
 - ・全国自治体は全て黒字。でも本当は半分以上が赤字のワケ
- 第四講 決算状況【財政指標】
- ・自分の町の財政力を確認
 - ・自分の町は持続可能な状態か？
 - ・健全化判断比率ではわからない自治体財政の本当のすがた
- @講 師 森 裕之 氏 立命館大学政策学部教授、博士 (政策科学)

研修報告

- ・各自治体ごとの決算カードを用意していただいたの解説から始まった。
決算カードとは、何か？一枚の紙から、自治体の財政状況を読み取るすべを学びました。
- ・地方財政の仕組みを一般家庭の家計に置き換えての説明が分かり易かった。
- ・歳入の中の一般財源（地方税、地方交付税）、特定財源（国庫支出金、地方債等）が地方

自治体にとっての最も重要な財源であるとの解説があった。一般家庭のお財布とも言えるだろう。

- ・対して、歳出については、目的別と性質別の違いについて初めて理解できました。近年地方の現実として少子高齢化、人口減少が目的別歳出の民生費上昇を招いている。加えて、道路、上下水道、公共施設等の老朽化から土木費が増大してきている。当市においても例外にもれず、大きな問題になってくるのではと思わずにはいられない。

- ・一方で性質別歳出においては、扶助費が福祉関連費として増大の一途をたどっている。更に、公共施設等の運営や委託費の支出、公共団体、事務組合への補助費等も注視していくことが重要かと思えます。

- ・財政収支に関しては、各自治体の実情を例に挙げての解説が分りやすかった。

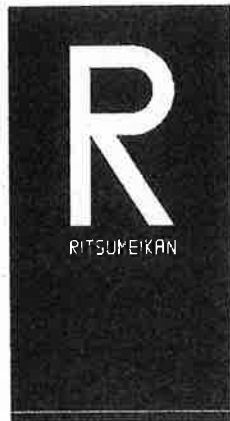
- ・政令指定都市に移行した新潟市は、合併を機に従来からの区役所や市役所を併合、縮小することなくフルセット型組織体制、区自治協議会、小学校区コミュニティー協議会等、人口減少社会の中、行政の効率化、スリム化を怠った。膨らむ歳出に歯止めがかからなかった。

- ・同じく政令指定都市に移行した浜松市は、公共施設の削減を積極的に行った。「施設評価」「再配置評価」を策定、公表し公共施設を20%削減した。全ての公共施設の利用状況や運営経費、維持管理費等、過去五年分を分析データベース化した。しっかりとしたデータベースを基に削減と維持管理にもつなげた。

- ・財政力指数では、ふるさと納税で世間を騒がせている、泉佐野市の税収力が関西国際空港の恩恵を受けているとのお話も聞かされた。いずれにしても国に依存し過ぎの財政力を少しずつでも地方の力で向上させていけるような施策が必要に感じられた。

- ・今後の重点施策としても掲げられている、地方創生の観点から長野県飯田市の取り組みも紹介された。防犯灯を蛍光灯からLEDへの切替、環境省からの補助金では市内全域をLED防犯灯にすることができないため、地元企業群へ依頼、通常価格の三分の一で納品され、行政が地元産業創出に一役をかった。当市でも優秀な人材を輩出している工業高校や国立大学理工学部にも期待したいところです。

以上、他にも実例を交えての講義で、詳しく解説していただきました。やや難解な専門用語や書面上のからくりもありましたが、とても有意義な研修会に参加できました。新人議員一年生、今後も機会をとらえて、さらに深く掘り下げて学習を積み上げていきたいと思えます。



立命館大学 政策科学部
教授 博士(政策科学)

森 裕之

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

Tel:

Fax:

E-mail:

初当選から10年目までの議員向け

参加自治体それぞれの
決算カードを配布、解説

「決算カード」から読み取れる!

世界一丁寧で、わかりやすい 議員向け財政研修

歳入の
状況

収支状況

歳出の
状況



in
博多

10月7日(月)

in
東京

10月28日(月)

10:00~12:30

決算状況 【歳入】

- ・税と地方交付税
- ・借金と補助金について
- ・臨時財政対策債とは
- ・良い借金、悪い借金

14:00~16:30

決算状況 【歳出】

- ・目的別と性質別の違い
- ・歳出のうちの自治体のお金とその他のお金
- ・繰出金と補助費等を見るポイント
- ・積立金と公債費について

in
博多

10月8日(火)

in
東京

10月29日(火)

10:00~12:30

決算状況 【財政収支】

- ・自治体の黒字、赤字って何?
- ・実質収支と実質単年度収支の違い
- ・近年の自治体財政の赤字問題
- ・全国自治体は全て黒字。でも本当は半分以上が赤字のワケ

14:00~16:30

決算状況 【財政指標】

- ・自分のまちの財政力を確認
- ・自分のまちは持続可能な状態か?
- ・健全化判断比率ではわからない自治体財政の本当のすがた

講師紹介

もり ひろゆき
森 裕之

立命館大学政策科学部教授、
博士(政策科学)

略歴

1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授を経て、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また、社会的災害(アスベスト問題など)についても公共政策論としての立場から考察。

著書 共著

『公共事業改革論』(有斐閣、2008年)
『検証・地域主権改革と地方財政』(自治体研究社、2010年)
『地域共創と政策科学』(晃洋書房、2011年)

論文・ 研究発表

『国土強靱化』の財政と地域政策(2013年) 社会資本の老朽化問題(2012年)
公共事業と一括交付金(2012年)等



↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは  FAX または  メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in 博多	
10月7日 (月曜日)	10:00～ 12:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【歳入】
	14:00～ 16:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【歳出】
10月8日 (火曜日)	10:00～ 12:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【財政収支】
	14:00～ 16:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【財政指標】

in 東京	
10月28日 (月曜日)	10:00～ 12:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【歳入】
	14:00～ 16:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【歳出】
10月29日 (火曜日)	10:00～ 12:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【財政収支】
	14:00～ 16:30 <input type="checkbox"/> 決算状況【財政指標】

お名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() - ()	FAX番号	() - ()
E-mail	@		
領収証 宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		
当日不参加の場合はチェックください	<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はいしらないことに同意して申込みます		

開催場所
in 博多

リファレンス 駅東ビル

4講座 | 〒812-0013 福岡市
同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14



JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折。左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

開催場所
in 東京

TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター

4講座 | 〒104-8388 東京都中央区
同場所 | 京橋1-7-1戸田ビルディング



東京駅 八重洲中央口より 徒歩5分 赤い「紳士服コナカ」の看板が目印

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-639

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとおの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

令和元年 11 月 25 日 滄洸会 松橋 武史 視察 洲本市

視察項目：移住・定住促進事業について



洲本市では都市住民等との交流の拡大、定住人口の増加及び地域の活性化を図るため、転入世帯、若者世代や子育て世代等に対して、様々な支援事業を行っている。

移住・定住のための空き家入居支援事業について

・空き家の改修費のほか、家財処分費用、登録費用、引越費用、内覧等した際に要した交通費に加えて、売買契約時に要する媒介手数料まで総合的に支援、最大

100 万円

・空き家を購入した移住者の方だけでなく、移住・定住を希望される方のために
空き家を賃貸される空き家の所有者の方も利用可能、最大 48 万円



転入世帯定住促進補助事業について

・洲本市に転入された世帯で、世帯主の年齢が満 50 歳未満の 2 人以上の世帯に
最長 3 年間補助金、月額 1 万円を交付。U ターン世帯には 1 年間月額 1 万円を
加算。

新婚世帯住宅対策補助金事業について

- ・夫婦の年齢の合計が満 80 歳未満の新婚世帯が民間の賃貸住宅で生活されている場合に、最長 3 年間補助金月額 1 万円を交付
- ・夫婦の年齢の合計が満 80 歳未満の新婚世帯が、婚姻日から 3 年以内に住宅を新築または購入された場合に最長 3 年間奨励金月額 1 万円を交付

出産祝金について

- ・子を出産し養育している母親にお祝い金を支給

第 1 子：3 万円 第 2 子：5 万円 第 3 子：10 万円 第 4 子：20 万円

第 5 子以降：30 万円

通勤者交通費助成事業について

- ・本州または四国へ高速バス等を利用して通勤されている方に交通費の一部を

助成

- ・助成対象区間の交通費相当額×50% 上限 1 万円月額

令和元年 11 月 26 日 滄沓会 松橋 武史 視察 丸亀市

視察項目：AR 事業について



事業概要、予算について

業務内容

- ・丸亀城全体の高精細復元 CG 制作し、GPS による位置情報を活用した AR による復元体験ができるようにすること。
- ・丸亀城解説モードを実施すること。
- ・丸亀城及び下町、その他、丸亀市の文化財や遺跡等において、発掘調査時の面

像や古写真を AR で当該地に表示すること。

・ GPS と AR によって丸亀城及び丸亀市に関する人物・キャラクターのイラストを丸亀に出現させ、一緒に記念撮影ができるようにすること。

・ 丸亀城内詳細マップ画面を実装し丸亀城内の各ポイントの解説やおすすめコーナーを表示すること。



導入の経緯について

内閣府の平成 27 年度の地域活性化・地域住民生活等緊急支援給付金交付対象事業として、瀬戸内中讃定住自立圏 2 市 3 町で取り組む AR 技術を活用した歴史的・文化的景観等の復元を魅力の PR による地域活力創造事業を実施した。

観光客等の反応について

・クイズや丸亀城の説明など工夫されており、丸亀城跡を楽しく巡ることができた。

・AR・VRによって昔の丸亀城の姿を理解することができた。



事業による効果について

・丸亀城の当時の姿をこのアプリによって説明ができるようになった。

・外国人の視察に役立っている。

今後の取り組みについて

アプリの周知方法、城内の Wi-Fi 整備、アプリのメンテナンス、アプリの更新など

令和元年 11月24日~26日

会派 滄光会 視察報告書

佐藤 哲

洲本市 企画情報部 魅力創生課
企業誘致・定住促進係

こうだに

係長 高谷 太郎

兵庫県 洲本市役所

〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
TEL: (0799) 24-7641 FAX: (0799) 23-0978
e-mail: [redacted]

洲本市 議会事務局長
兼 総務係長 兼 調査係長

石・田 武 史

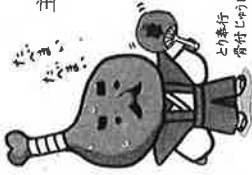
〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
TEL: 0799-22-3321 (代表)
0799-22-3334 (直通)
FAX: 0799-22-3092
E-mail: [redacted]



丸亀市 議会事務局

主 査

多田 恵 祐



丸亀市役所
〒763-8501
香川県丸亀市大手町二丁目3番1号
Tel.0877-24-8828 Fax.0877-24-8867

洲本市 議会事務局

小 川 学

Ogawa Manabu

〒656-8686

兵庫県洲本市本町三丁目4番10号

TEL: 0799-22-3321

FAX: 0799-22-3092

E-mail: [redacted]



市の魚『鮭』

洲本市 企画情報部 魅力創生課

課長 塩 寺 肇

地方監査会計技術者 (CIPPA Japan)

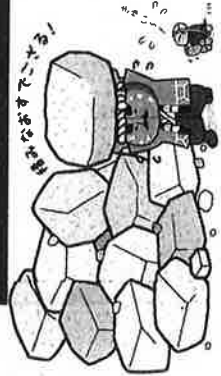
〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
TEL (0799) 22-3321 直通 (0799) 24-7641
E-mail: [redacted]



教育部 総務課
文化財保護室

室長 東 信 男

丸亀市役所
〒763-0034
香川県丸亀市大手町二丁目1番20号
Tel.0877-22-6278 Fax.0877-24-8868
E-mail: [redacted]



丸亀名物「香川産」キナンド
他2の魚行 香川産しほろ

会沢 滄院会 視察報告書

令和元年11月25日~26日

佐藤 哲

洲本市 「移住・定住促進事業について」

説明者 塩寺肇 課長

※ 洲本市では、都市住民との交流拡大、定住人口の増加
及び地域の活性化を図るため、転入世帯、子育て世代等
に対して、様々な支援事業を行っている。主な内容は以下の通り

1. 空き家バンク制度

登録物件数 83件の内、20件契約

2. 移住及び定住のための空き家入居支援事業

補助率 3分の1

改修費、家財処分費用、引越費用、売買手数料等
最大100万円

利用件数 14件

3. 転入世帯定住促進補助事業

○ 転入世帯で世帯員50才未満の2人以上の世帯に
最長3年(月1万円)交付

45才-2世帯は最長1年 月1万円を加算

- 購入世帯の住宅を新築又は購入した場合
3年内固定資産税相当額を奨励金で交付

4. 新婚世帯住宅対策補助事業

- 夫婦の年齢の合計が60才未満の新婚世帯が
民間の賃貸で生活している場合 月1万円を最大3年
交付
- 上記新婚世帯が民間の賃貸住宅で生活の
場合婚姻の日から3年以内は住宅を新築又は
購入した場合 月1万円を最大3年内奨励金と
して交付

5. 出産祝金

- 子を出産し養育している母親に支給
男1子、3万円 男2子、5万円 男3子、10万円
女の子、20万円 女の子以上30万円

6. 通勤者交通費助成事業

- 本州又は四国へ高速バス等利用通勤している者に
交通費の一部、上限1万円を助成

7. U・I・J・ターナー若者

- 満60才未満のU・I・J・ターナー若者、又は島外の大学等を卒業
して3年以内の新規卒業者と正規従業員として6ヶ月
以上継続雇用した事業者に対象従業員1人につき
10万円を交付

* 予算、決算について (前記2~7について)

平成30年決算	令和元年予算額
2. 1,505千円 (3件)	4,000千円
3. 2,015千円 (2/0件)	25,800千円
4. 17,740千円 (187件)	23,200千円
5. 6,000千円 (120件)	14,500千円
6. 1,354千円 (18件)	2,800千円
7. 2,300千円 (4件)	6,000千円

* 課題、今後の取り組みについて、

- NPOとの連携が必要
- 空室のメトリックのある情報
- リゾート関連の従業員は全国でプログラム回っている様で定程はいい
- 各種政策と組み合わせで定程を因る必要がある。

* その他について、

- 人口5万人程の人口で3.3%と(納税)が14億有り研究の^余地有りと思われる。

丸亀市視察 11月26日 9:45~16:00

視察項目「AR事業について」

1. 導入の経緯について

内容等の平成27年度の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金交付対象事業として瀬戸内中讃
定位自立圏2市3町で組むAR技術を活用した
歴史的・文化的景観等の復元と魅力のPRによる
地域活力創造事業として実施

2. 事業概要、予算について

- 丸亀域全体の高精細復元CGを制作し、GPSによる位置情報を活用したARによる復元体験ができる様にする。
- 城全体の年表含む解説を1つに実装する。
- 丸亀城及び城下町、その地文化財や遺跡等画像や古写真とARで当該地に表示
- GPSとARで城及び市に属する人物キャラクターのイラストを丸亀域に出現させ、一語に記念写真ができる様にする。
- 城内の各ポイントをおすすめコースを表示する
- PR用のマーカースーツを作成し、丸亀城天守復元CGが出現する様にする

○ニッカリ青江の3Dモデルを作成しアプリ内で使用する。

※事業費

丸亀市 2,000万円 善通寺市 1,000万円

多度津町 500万円 子人のうぶ 2,500万円

琴平町 2,000万円

合計 8,000万円

3. 事業による市の効果について

○丸亀域の当時の~~様子~~をE=のアプリで説明ができるようになる。

○女性に英語に対応できる外国人の視察に12人以外通訳で大変助かっている。

4. 課題と今後の取り組みについて

○外国人へのアプリの周知方法をどうするか。

○アプリの容量が重いため域内のWi-Fi整備の不備もあり活用が十分でない。

○OSのバージョン変更によるアプリのメンテナンスの維持経費が必要とされた。

○新しいアプリ追加や修正の場合事業費の高額とある等、市単独予算の確保が難しい。

令和元年 11 月 27 日
滄洸会 齋藤 豪
政務活動報告書

令和元年 11 月 24 日～26 日 二泊三日
11 月 25 日 兵庫県洲本市

@ 移住・定住促進事業について

【20 代・30 代が暮らしやすい田舎ランキング】、【子育て世代にぴったりの田舎ランキング】いずれも第一位ということで、どのような施策や行政サービスが行われているか、実際に現地に伺い視察研修させていただきました。

1、市の概要

淡路島の中央部に位置し、本州は大阪・神戸、四国は徳島を結ぶ大動脈である神戸淡路鳴門自動車道が縦断する、古くから淡路島の政治・経済の中心地で、市街地は城下町の趣を残しているところです。山海の幸が豊富で大和朝廷に食材を献上する（御食国）と称されていたほか、畿内と四国を結ぶ交通の要衝としても栄えていました。

東に大阪湾、西に薩摩灘を望む洲本市の気候は、温暖で年間降水量も少ない瀬戸内海気候に属しているため、年間を通して観光地としても賑わっている。

2、人口は、年々減少の一途をたどって少子高齢化に歯止めがかからない状況。

人口、 43,487 人

世帯数、 19,995 世帯

3、産業構造としては、三次産業が最も多く 65%、二次産業が 21%、一次産業は 11%

その他となっております。

@ 研修報告

移住・定住促進事業を行なう為に、三年前から企画情報部の中に“魅力創生課”を新設したとのこと。ふるさと納税、移住・定住、企業誘致、シティープロモーション部門から 10 名を選抜し、行政の壁を越えて「お帰りなさいプロジェクト」として 7 つ項目を掲げて展開している。

- | | | |
|----------------------|---|--------------|
| 1、空き家バンク制度 | → | 空き家探しを支援 |
| 2、移住・定住のための空き家入居支援事業 | → | 空き家の改修等を支援 |
| 3、転入世帯定住促進補助事業 | → | 洲本市へ人を呼び込む |
| 4、新婚世帯住宅対策補助事業 | → | 若者世代を応援 |
| 5、出産祝い金 | → | 子育て世代を応援 |
| 6、通勤者交通費助成事業 | → | 島外への通勤者を応援 |
| 7、UIJ ターン若者雇用奨励事業 | → | 若者を雇用する企業を応援 |

“ツナガルマチ”を掲げ、都市住民等との交流拡大、定住人口の増加及び地域の活性化を図るため転入世帯、若者世代や子育て世代等に対して、様々な支援事業を展開しているように感じました。

他にも、島・都市デュアル暮らしツアーズ、さあ！洲本で島活、洲本に・住もっと、洲本市田舎暮らし等、SNS を活用した情報発信や、新しく魅力的なプロジェクトを職員側からの提案により推し進めているとのことでした。豊で斬新な発想力、迅速な対応力が求められている今、きめ細かい行政サービスが求められている様に感じ

ました。

11月26日 香川県丸亀市

@ AR事業について（現地視察含む）

1、市の概要

市制施行120年を迎えた歴史ある城下町で、関西圏からの四国の玄関口として栄えてきた街です。金比羅山を代表する多くの寺院を抱え、日本一美しいとされる石垣や国内に現存する12天守の一つ丸亀城があまりにも有名です。

2、人口 112,833人

世帯数 50,177世帯

3、産業構造としては、一次産業が3.8%、二次産業が29.6%、三次産業が63%と最も多く、その他3.6%となっている。お城や寺院を巡る観光を中心とした街で、日本一の今治造船を抱え、娯楽施設（モーターボート）からの事業収益あり、豊かで暮らしやすいまちとしても知られている。

@ 研修報告

今回は、AR事業導入で新たな観光コンテンツとしての“お城”に着目させていただきました。今や、多くの人々がスマートフォンやタブレット端末を使い持ち歩く時代です。更に現実社会と過去、未来をCG（コンピューターグラフィックス）技術により復元、融合、体験できるとのことです。この技術を丸亀城と言う、最も重要な史跡で体験するという画期的な発想力に驚かされました。現存する12天守の一つを抱える、弘前市民の一人として是非この目で見て、体験出来ればと思っていました。

市役所教育部 総務課 文化財保護室、東室長自らタブレット端末を使用して説明、ご案内をしていただきました。弘前市においても、雪灯籠祭りでのプロジェクションマッピング等行われていることを考えると弘前城においても、AR事業、VR事業の展開も視野に考える時期に来ているのではと思いました。幸いにして、弘前公園はwifi環境も整っていることや資料館でのCG映像、追手門、下条橋など数々の現存する建造物が残っています。是非とも弘前市においても事業導入を検討してみたいかがでしょうか。

以上、所感を踏まえての報告書とさせていただきます。



丸亀市
MARUGAME CITY
教育部 総務課
文化財保護室

室長
東 信 男

丸亀市役所
〒763-0034
香川県丸亀市大手町二丁目1番20号
Tel.0877-22-6278 Fax.0877-24-8868
E-mail: [REDACTED]



丸亀名物「骨付鳥」キャラクター
©とりの奉行 骨付じゅうじゅう



丸亀市議会事務局
主査 多田 恵 祐

丸亀市役所
〒763-8501
香川県丸亀市大手町二丁目3番1号
Tel.0877-24-8828 Fax.0877-24-8867



洲本市 企画情報部 魅力創生課
企業誘致・定住促進係

こうだに
係長 高谷 太郎

兵庫県 洲本市役所

〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
TEL: (0799) 24-7641 FAX: (0799) 23-0978
e-mail: [REDACTED]

洲本市企画情報部 魅力創生課

課長 塩 寺 肇

地方監査会計技術者(CIPFA Japan)

〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
TEL (0799) 22-3321 直通 (0799) 24-7641
E-mail: [REDACTED]



洲本市議会事務局長
兼総務係長兼調査係長

石 田 武 史

〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
TEL: 0799-22-3321 (代表)
0799-22-3334 (直通)
FAX: 0799-22-3092
E-mail: [REDACTED]



洲本市 議会事務局

小 川 学

Ogawa Manabu

〒656-8686
兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
TEL: 0799-22-3321

FAX: 0799-22-3092

E-mail: [REDACTED]



市の魚『鱈』

令和2年1月15日 滄沓会 松橋 武史 視察 対馬市

視察項目：タブレット導入によるペーパーレス会議について

目的

議会側

- ・ペーパーレス化によりコスト削減できる
- ・印刷物が削減できることにより業務の効率化が進む
- ・直前に議案、資料等の修正、差し替えが容易にできる
- ・どこにいても、議案・資料等の確認ができる
- ・チャット機能により、送信したメールの開封確認ができるため、連絡漏れがなくなる
- ・ページ通知機能によりスムーズな議会運営ができる
- ・二酸化炭素の削減に貢献できる

理事者側

- ・部長会議におけるペーパーレス会議の実施
- ・災害時の活用としてワウトークによる部長への連絡、指示
- ・災害時に写真による状況報告ができる

一般質問の活用について

- ・パネル等のタブレットへの入れ込みにより議場全体で共有できる

削減効果について

- ・費用対効果の検証は必要であるが議会・行政改革だけでなくエコロジーの観点からも、できる限りのペーパーレス化は今後必要である
- ・タブレット活用によるペーパーレス会議は、今後社会の必需であり、必須である時代が来ることは、はっきりしている。遅かれ早かれ実施するものであれば、母目に実施すべきである。

今後の課題について

- ・タブレットの操作習熟
- ・資料等の検証 文字の大きさや資料の構成等

令和2年1月16日 滄沓会 松橋 武史 視察 宮若市

視察項目：タブレットの導入について

目的

議員の利便性向上

議案、資料等の受け取り、携行、保管、検索等が可能

基本的には紙資料を使用することはないが、委員会審査において、詳細な図面等が必要な場合は例がある。

執行部、事務局の負担軽減

経費削減については削減にはつながっていない。

労務の軽減

議会資料については印刷、製本等必要ないがPDF化等別途業務は発生している。

課題について

使用者により習熟度が異なる

予算書、決算書、各種計画書など、フォントサイズを変更できない書類への対応。

仮想環境でのインターネットを使用するため、書類のアップロード、変更、削除等に時間と負荷がかかる。

令和元年度 会派「滄流会」
行政視察報告書

令和2年1月14日～16日

視察先

対島市

宍谷市

視察項目

夕方の週末の導入について
(西市供)



長崎県 対馬市

議 会 事 務 局

局 長 阿 比 留 伊 勢 男

ABIRU ISEO つしき
あびら いせお

〒817-1201

長崎県対馬市豊玉町仁位 380 番地

TEL: 0920-58-1379 FAX: 0920-58-1018

E-mail: [redacted]

宮若市議会事務局

事務局 長

花 井 秀 俊

Hanai Hidetoshi

宮若市役所

〒823-0011 福岡県宮若市宮田29番地1

TEL (0949) 32-1135 FAX (0949) 32-0523

E-mail: [redacted]

URL <http://www.city.miyawaka.lg.jp/>



宮若市

宮 議 会 事 務 局

三 島 一 仁

Kuniyoshi Mishima

〒823-0011

福岡県宮若市宮田29番地1

TEL: 0949-32-1135 FAX: 0949-32-0523

e-mail: [redacted]



宮若市



宮若市議会事務局

議 会 係 長

川 崎 広 美

Kawasaki Hiromi

宮若市役所

〒823-0011 福岡県宮若市宮田29番地1

TEL (0949) 32-1135 FAX (0949) 32-0523

E-mail: [redacted]

URL <http://www.city.miyawaka.lg.jp/>

長崎県 対馬市議会

議 長

小 川 廣 康

OGAWA HIROYASU

〒817-1201

長崎県対馬市豊玉町仁位 380 番地

TEL 0920-58-1379 FAX 0920-58-1018



TEL

FAX



対馬市 観光交流商工部 観光商工課

課 長 阿 比 留 正 臣

Abiru

Masaomi

つしき
あびら

漁業漁シ-カーヤック

〒817-8510 長崎県対馬市厳原町園分1441番地

TEL (0920) 53-6111 FAX (0920) 52-1214

一 般 用 :

官 公 庁 用 :



対馬市
議 会 事 務 局

参事兼
課長補佐

梅 野 浩 二

〒817-1201

長崎県対馬市豊玉町仁位380番地

TEL : 0920-58-1379

e-mail : [redacted]

対馬市HP

<http://www.city.tsushima.nagasaki.jp>



TEL : 0920-58-1379

FAX : 0920-58-1018

1. 対専事 ファック端末の導入について。
1月25日 AM 10:00 ~ 12:00

1). 導入過程

- 平成29年4月 評会基本条例の施行による各施策実施協会の中で「e-Office」の必要性が認められた
- 同年10月10日の評会運営委員会にて評会にて「e-Office」導入の決定がされた
- 同年12月12日 全員協評会にて30年度からの導入の予算要求を行った。

2). 目的 (メリット、デメリット)

- コストの削減 (用紙、印刷、保管)
- 印刷物の削減 により 肉づき業務の改善と業務の効率化が図れた
- 請求、資料の差し替えが容易にできる。
- ファック機能により、メールの宛封確認が不要となり、業務の連続性が向上した。
- e-Office通信機能により、会議出席者の発信者の指定したe-Office宛宛先にて、会議運営がスムーズにできる。
- 評会活動の効率向上。
- 全体として経費が削減される。見直し

3). 一般領収書の活用はついで。
ハズレ等のシリアルナンバーの入れ込みにより、決済全体で
共有できる

4). 通信会社、料種の検討状況はついで。

- 学校での授業にタブレットの活用（全児童・生徒が
1人1台）の状況があるかどうかは決定
- ソフトウェアはついでにサイトも決定
- 外部利用ソフトウェアはついでにアウト-グといふ。

5). アウト-グはついで。

- ONLINEとの比較はついでに、既読・未読の列記
されたアウト-グといふ。
- 役員への通知文書はアウト-グのみ
郵送・FAXはついで
- 秘密の確保はついでに社内での通信はついで

6). 併用から本格稼働への移行はついで。

- 平成30年9月定例会から使用はついでに3/年3月定例会
までペーパー併用、令和元年6月定例会から完全ペー
パース会社といふ。
- 通知はついでに30年12月定例会からアウト-グのみ
といふ。

ア) 使用基準は下記

- タブレット使用は専ら「対馬県議会ホームページ」の運用に限定し
- タブレットは議員全員に貸与
- 議員は月額1,000円負担

イ) 導入経費は下記

○機種 iPad Pro 64GB 12.9インチ

○タブレット 議会23台、理事室2台

○端末代金 2,260円(税込)台/月、年130,670円

○通信料 3,675円(税込)台/月、年211,770円

○パケット定額 44,200円(税込)台/月、年531,770円

○クラウドストレージ

デジタルサーバー 使用料 (10GB)

1,000円/月、年97,270円(50人分)

○クラウド

使用料 270円(税込)台/月、年156,770円

合計 5,082,770円

結論

- 費用対効果の検証は必要であるが、国会・行政改革だけでなく、エコロジの観点から、今後できる限りバーパース化を計る必要がある。
タブレット活用によるバーパース会計は今後社会の必要であり必須の時代が来ることははきりしている。利便性の面から遅かれ早かれ、実施するべきである。早くに実施するべきである。
- 今後の課題としては、タブレットの操作習熟、文字の大きさ、資料の構成等の資料、検証の課題となる。

以上対策等について。

2. 宮若市

97-Vの導入について。
1月16日 AM 9:30 ~ 11:00

1). 導入目標

- 平成27年 喜嘉麻市へ視察
- " 28年 補正予算
- " 28年 6月 トコエアコースタフに決定
- ソフトウェアは サイトシステムに決定
- 平成28年 9月 並用運用開始
- 同年 執行部 タブレットの導入開始

2). 経費について

削減にはつとめよう

3). 労務について

労務の改善と業務の効率化が計される。

4). 通信会社・機種を検討について

- ソフトウェアについては サイトシステムに決定
- 通信形態は 中々アから 4G+等 に考慮して
全端末LTEにする
- OSは Androidに 選択 した。

5). 端末は各課員の個人保管

- 課員、及び課長以上 255台導入
- 全台買い取りとした。

6). 通信会社. トコエとした.

会場内はWiFiが使える

端末が72台は10.5万円とした.

7). ソフトウェアはサブスクリプションとした

サブスクリプションは計画に特科したつくりをする

50台分と同じ金額である.

8). 予算と決算について.

40万円の予算に対して. 55台分を25万円6000円である.

9). 課題.

- ・使用者により習熟度の異なる.
- ・予算書. 決算書. 計画書などテンプレートの変更できる書類について対応ができる.
- ・仮想環境でのインターネットを使用する為. 書類のアップロード. 変更. 削除に時間と負担がかかる.
- ・PDFが為. 拡大すると多少ぼやけて見える.

結論. 対等予算と同じである.

以上 岩若 平

政務活動報告書

滄洸会 齋藤 豪

活動月日 令和2年1月14日～16日（二泊三日）

視察場所 長崎県対馬市議会 福岡県宮若市議会

視察項目 タブレット端末導入について

・今回のタブレット端末導入については、私自身も本市タブレット導入協議委員の一人として、他市議会においての先進事例や、導入までの経緯、導入後の効果、運用管理方法等についても、大変興味深く貴重な機会となりました。

・今回は、両市とも共通の視察項目でもありましたが、最初に訪れた長崎県対馬市議会では、議長自らタブレット端末を持参しての出迎へと、貴重な時間とっていただき体験と感想を聞かせていただきました。

・とりわけ、対馬市においては、全小中学校へタブレット端末をと、教育委員会が示したICT教育の推進に、市長が大きな予算を組む決断を下したとの事です。ICT教育にかける思いを、比田勝市長は次のように述べておられます。

「都市部での暮らしに比べれば、対馬での暮らしは、子どもたちにとって不便に感じる場所が多くあるはずですが、ただ、子どもたちにはそうした不便さに負けることなく、それぞれの明るい未来を切り開いてもらいたい。そのためには都市よりも一歩進んだ学びの環境を整え、どの地域の子供たちにも負けない確かな学力と豊かな心、そして国際社会の一員として活躍できる力を育てていく必要があると考えました。それがICT教育の環境作りを一挙に進める意思を固めた理由です」（ネット抜粋）

・まさに朝鮮半島に最も近く、国際的なグローバル化の中において、市長自らの考え方が市議会議員の共感を得て、タブレット端末導入といった先進的な取り組みとなっているように感じました。

・一方の福岡県宮若市では平成28年8月から、議員定数18名に対し55台を導入し、理事者側にもタブレット端末の活用のより、市役所全体のペーパーレス化を図った。

・議員、理事者との情報伝達がよりスムーズになり、議案書、委員会資料の配布、過去の会議録や、訂正文書の差し替え等、作業効率がかなり向上したそうです。

・また、専用アプリを取り込むことで、案内文章や、委員会ごとのグループ分け、会派ごとのメール会議などもできるそうです。

・総じて、導入当初はタブレット端末とペーパーの並行運用になる為、ペーパーレス化による経費節減には至らずとも、早かれ遅かれくるICT化のひとつとして、当市においても早い段階での導入を検討すべきではないと思います。

以上、報告といたします

宮若市議会事務局

事務局長

花井 秀俊

Hanai Hidetoshi



宮若市役所

〒823-0011 福岡県宮若市宮田29番地1
TEL (0949) 32-1135 FAX (0949) 32-0523
E-mail: [redacted]

URL <http://www.city.miyawaka.lg.jp/>

長崎県 対馬市議会

議長

小川 廣康

OGAWA HIROYASU



〒817-1201

長崎県対馬市豊玉町仁位 380 番地
TEL 0920-58-1379 FAX 0920-58-1018



TEL [redacted] FAX [redacted]

宮若市議会事務局

議会係 係長

川崎 広美

Kawasaki Hiromi



宮若市役所

〒823-0011 福岡県宮若市宮田29番地1
TEL (0949) 32-1135 FAX (0949) 32-0523
E-mail: [redacted]

URL <http://www.city.miyawaka.lg.jp/>



長崎県 対馬市

議会事務局

局長 阿比留 伊勢男

ABIRU

ISEO



〒817-1201

長崎県対馬市豊玉町仁位 380 番地
TEL 0920-58-1379 FAX 0920-58-1018

E-mail [redacted]

宮若市議会事務局

三島 一仁

Kuniyoshi Mishima



〒823-0011

福岡県宮若市宮田29番地1
TEL:0949-32-1135 FAX:0949-32-0523
e-mail: [redacted]



対馬市
議会事務局

参事兼
課長補佐

梅 野 浩 二

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位380番地
TEL : 0920-58-1379 FAX : 0920-58-1018

e-mail : [redacted]

対馬市HP <http://www.city.tsushima.nagasaki.jp>



対馬市 観光交流商工部 観光商工課

浅茅湾シーカヤック

課長 阿比留 正 臣

Abiru

Masaomi



〒817-8510 長崎県対馬市厳原町国分1441番地
TEL (0920) 53-6111 FAX (0920) 52-1214

一般用 : [redacted]
官公庁用 : [redacted]



令和2年2月3日 滄洸会 松橋 武史 視察先 別府市

視察項目：地域応援隊について



経緯

長年の課題である地域からの要望に応えるため市職員が自ら立ち上げた。

概要

市職員を地域協力隊隊員として登録し地域からの依頼により職員がボランティア

アとして地域の行事等に参加する。

目的

市職員を地域応援隊として自主的に地域活動に参加し、地域と職員の交流の機

会を増やすことにより地域活性化を図り更なる協働のまちづくりを推進する。

隊員数：205名



活動実績

平成 30 年度 派遣数 36 件 派遣人数 延べ 185 人

平成 31 年度 派遣数 29 件 派遣人数 延べ 140 人

主な活動

清掃 草刈り 行事の準備 テント張り 祭りの準備 神輿かつぎ など

意見交換会

今年度の活動内容報告

感想等の発表

意見交換

ここでの意見等を今後の活動につなげていく。

令和2年2月4日 滄洸会 松橋 武史 視察先 大野城市

視察項目：大野城トレイルについて



背景 目的 経緯について

人口の増加・流動や都市化の進展は本市に人間関係の気薄化をもたらしたとも
いわれている。

賑わいと優しさをもったまちづくりを推進し市民のふるさと意識の醸成に貢献
する

ふるさと大野城の個性を輝かせる散策路の形成

課題

「水と緑の回廊」は中心市街地のみを範囲としているため市内各地に点在する多くの資源を活用できず市街地近隣の市民以外は使用が難しい。



大野城トレイルの整備計画

本市固有の自然、文化、歴史を介して人々が笑顔あふれあう交流軸の形成をコンセプトとして複数のテーマ・ルートで形成された大野城市内全域を巡る散策路の整備計画

今後の課題及び対応について

大野城トレイルの認知度の向上

ハード面及びソフト面での改善

市民や関係団体による自発的な大野城トレイルの活用



行政視察報告書

令和2年 2月2日～ 4日

弘済予試会 総洗会

佐藤 哲

「地域支援隊について」

別府 予

「トイレの整備事業について」

大野 城 予



別府市

共創船室
自治振興課
課長

山内弘美

Hiroimi Yamauchi

〒874-8511 別府市上野口町1-15
Tel.0977-21-1125
Fax.0977-21-6399
e-mail: www.city.beppu.oita.jp
www.gokuraku-jigoku-beppu.com

別府市 議事事務局 議事総務課

UCHIDA YUKINO
内田 千乃
総務係長

〒874-8511 別府市上野口町1番15号
TEL(0977)21-1547(直通)
TEL(0977)21-1111(内線2268)
FAX(0977)23-9800
e-mail: [www.city.beppu.oita.jp/gikai/](mailto:)



別府市議事事務局

局長 安達 勤彦

〒874-8511 大分県別府市上野口町1番15号
TEL(0977)21-1547 FAX(0977)23-9800
e-mail: [www.city.beppu.oita.jp/gikai/](mailto:)



別府市議事事務局
議事総務課

課長 佐保 博士

〒874-8511 大分県別府市上野口町1番15号
TEL (0977) 21-1111 内線 2261
FAX (0977) 23-9800
E-mail: [www.city.beppu.oita.jp/gikai/](mailto:)
URL <http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

全国温泉所在都市議会議長協議会 副会長
別府市議会議長

秋野 忠好

市議会 下八七四八五二
別府市上野口町一番一五号
電話(〇七七)二一一五四七番

「地域応援隊」について

別府市役所

令和2年2月2日 AM9:30~11:30

説明者、別府市共創戦略室

自治振興課

協働推進室

1. 経緯

① 人口減少・少子高齢化による担い手不足と地域活性化
↓
人と人とのつながりの不足

② 市職員が地域活動への参加による地域貢献と地域支援
↓
地域の一員であるとの思い

①と②の組み合わせによる「地域応援隊」の結成

2. 概要

① 目的

市職員が自主的に地域との交流の機会を増やす事で協働の基盤づくりを推進する

② 内容

- 市職員が自発的に登録（強制ではない）
- 登録は職員が居住地区
- 隊長、副隊長を配置し組織化

3. 勤務の取扱い

- 職員、自主的ボランティア活動である
- 基本的に平日は勤務の都合で不参加
- 平日参加の場合は年次有給休暇を利用

4. 対象職員

- 正規職員（再任用含む）

5. 隊員数

- 視察当日現在 205人
(令和2年2月3日)

6. 社会の反響

- マスコミ各社が報道
- 自治会役員から好評

7. 活動実績

- 令和2年2月3日現在
派遣件数 29件
派遣人数 140人 (延べ)

A. 地域の町々と地域支援隊の意見交換会について

(令和2年1月27日)

- 活動実績の報告
- 今後のに向けての意見交換
- 意見発表

9. 意見交換会での意見

- どの様な行事をどのように頼んでもよいか分からない
- 自治体の活動に他の職員も出て欲しい
- 自治体は高齢化で人手不足、役員の
なり手が少ない

結論

となく役所職員と町会(自治会)とは疎遠になりやすいので地域とつながりを持つ意味から地域交流隊の様な取り組みは意識深いのと思う。



大野城市 地域創造部
心のふるさと館運営課 管理担当

SHIMA TOMOHIRO
係長 島 朋宏



〒816-0934
福岡県大野城市
曙町3丁目8番3号



TEL 092-558-5000
FAX 092-558-2207



<http://www.onojo-occm.jp>



大野城市
地域創造部
心のふるさと館運営課



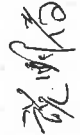
課長 岩下 剛司
Takeshi Iwashita



〒816-0934 福岡県大野城市曙町3-8-3
(大野城心のふるさと館)
TEL 092-558-5000(代表)
TEL 092-558-2204(直通) FAX 092-558-2207
E-mail <http://www.onojo-occm.jp>



大野城市
建設環境部 都市計画課



課長 西村 直純
NISHIMURA
NAOZUMI



〒816-8510 福岡県大野城市曙町2丁目2番1号
TEL (092) 501-2211 (内線 320)
TEL (092) 580-1874 (ダイヤルイン)
FAX (092) 572-8432
E-mail: naozumi@onojo-city.jp



大野城市
議会事務局

局長 佐々木 健児
Sasaki Kenji



市の花 菊きくよら

〒816-8510 福岡県大野城市曙町二丁目2番1号
TEL 092-501-2211(内 214) FAX 092-585-8224
E-mail: kenji@onojo-city.jp



大野城市
建設環境部 都市計画課
市街地政策担当

係長 山神 真一



〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
代表ダイヤル 092-580-1868
FAX番号 092-572-8432
Mail: maichi@onojo-city.jp
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>



大野城市
建設環境部 都市計画課
市街地政策担当

大淵 慎和



〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
代表ダイヤル 092-580-1868
FAX番号 092-572-8432
Mail: maichi@onojo-city.jp
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>

「大野城市レベルの整備事業について」

大野城市役所内 全員協談会室

説明会

建設環境部 都市計画課

令和2年2月4日 AM 9:20 ~ 11:00

1. 目的、経緯について

- 昭和347年に市制(3万3千人)以来人口の大幅な増加に伴う社会状況の変化がある。(約3倍)

↓
都市化の進展

↓
人間関係の希薄化

↓
ふるさと意識を醸成させる必要性

- にぎわいとやさしさを持ったまちづくりを推進し、ふるさと意識づくりを目的とする。

2. 大野城市の歴史について

- 古代史の中心に位置する。

- 白村江の戦いの後の本土防衛のための水城及び大野城の築城の地である。

③ 中世には唐山城や不動城等の山城が
つくられた

④ 多くの古墳や古い窯跡がある

3. コンセプト

「自然と歴史の散策路」

4. トレイル形成の方向性

① 巨大な古代防衛施設・水城ルート

② 先人が築いたため池群ルート

③ 史跡を結ぶ、3.5kmの川コース

④ 田園風景と牛頸川ルート

⑤ 約300年前につくられた窯跡ルート

⑥ 旧太宰府住居と12.8kmのルート

5. 今後の課題と対応について

・海外からの参加者への対応と資料の整備

結論

古代史に興味の人にとってはたまりない地である。

歴史をトレイルして歩く事は私共にはわかるテーマである
と深く考えさせられた。



大野城市 地域創造部

心のふるさと館運営課 管理担当

SHIMA TOMOHIRO
係長 島 朋宏



〒816-0934
福岡県大野城市
曙町3丁目8番3号



TEL 092-558-5000
FAX 092-558-2207



<http://www.onojo-occm.jp>



大野城市

地域創造部

心のふるさと館運営課

課長 岩下 剛司
Takeshi Iwashita



大野城市心のふるさと館
Ono City Center Management (OCCC)

〒816-0934 福岡県大野城市曙町3-8-3
TEL 092-558-5000(代表)
TEL 092-558-2204(運賃) FAX 092-558-2207
E-mail <http://www.onojo-occm.jp>



大野城市

建設環境部 都市計画課



課長 西村 直純
NISHIMURA
NAOZUMI



〒816-8510 福岡県大野城市曙町2丁目2番1号
TEL (092) 501-2211 (内線 320)
TEL (092) 580-1874 (ダイヤルイン)
FAX (092) 572-8432
E-mail: naozumi@onojo-city.jp



大野城市

建設環境部 都市計画課
都市計画担当

参事補佐兼係長

上田 普群



〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
ダイヤルイン 092-580-1867
FAX番号 092-572-8432
Mail: ueta@onojo-city.jp
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>

コミュニティバス「まどか号」
コミュニティバス「まどか号」



大野城市

議事事務局

局長 佐々木 健児
Sasaki Kenji



市の花 ききょう

〒816-8510 福岡県大野城市曙町二丁目2番1号
TEL 092-501-2211(内 214) FAX 092-585-8224
E-mail: kenji@onojo-city.jp



大野城市

建設環境部 都市計画課
市街地政策担当

係長 山神 真一



〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
代表ダイヤル 092-580-1868
FAX番号 092-572-8432
Mail: michi@onojo-city.jp
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>

大野シヨ



大野城市

建設環境部 都市計画課
市街地政策担当

大淵 慎和



大野シヨ

〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
代表ダイヤル 092-580-1868
FAX番号 092-572-8432
Mail: shinwa@onojo-city.jp
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>



別府市
共創戦略室
自治振興課
課長

山内弘美

Hironori Yamauchi

〒874-8511 別府市上野口町1-15
Tel.0977-21-1125
Fax.0977-21-6399
e-mail: [redacted]
www.city.beppu.oita.jp
www.gokuraku-jigoku-beppu.com

別府市 議会事務局 議事総務課

総務係長 内田千乃
UCHIDA YUKINO

〒874-8511 別府市上野口町1番15号
TEL (0977)21-1547(直通)
TEL (0977)21-1111(内線2268)
FAX (0977)23-9800
e-mail: [redacted]



別府市議会事務局
局長 安達勤彦

〒874-8511 大分県別府市上野口町1番15号
TEL (0977)21-1547 FAX (0977)23-9800
e-mail: [redacted]



別府市議会事務局
議事総務課

課長 佐保博士

〒874-8511 大分県別府市上野口町1番15号
TEL (0977) 21-1111 内線 2261
FAX (0977) 23-9800
E-mail: [redacted]
URL <http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

全国温泉所在都市議会議長協議会 副会長
別府市議会議長

萩野忠好

市議会 千八七四一八五二一
別府市上野口町一番一五号
電話(〇九七七)二一五四七番



別府市
共創戦略室
自治振興課
課長

山内弘美

Hiromi Yamauchi

〒874-8511 別府市上野口町1-15
Tel.0977-21-1125
Fax.0977-21-6399
e-mail: [redacted]
www.city.beppu.oita.jp
www.gokuraku-jigoku-beppu.com

大野城市

議会事務局

局長 **佐々木 健児**
Sasaki Kenji



市の花 ききょう

〒816-8510 福岡県大野城市曙町二丁目2番1号
TEL 092-501-2211(内 214) FAX 092-585-8224
E-mail: [redacted]

大野城市

地域創造部
心のふるさと館運営課



課長 **岩下 剛司**
Takeshi Iwashita



大野城心のふるさと館
Onojo Cocoro no Furusato-kan City Museum

〒816-0934 福岡県大野城市曙町3-8-3
(大野城心のふるさと館)
TEL 092-558-5000(代表)
TEL 092-558-2204(直通) FAX 092-558-2207
E-mail: [redacted]
<http://www.onojo-occm.jp>

大野城市

建設環境部 都市計画課
市街地政策担当

係長 **山神 真一**



〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
代表ダイヤル 092-580-1868
FAX番号 092-572-8432
Mail: [redacted]
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>



大野城心のふるさと館
Onojo Cocoro no Furusato-kan City Museum

大野城市 地域創造部
心のふるさと館運営課 管理担当

SHIMA TOMOHIRO
係長 **島 朋宏**



〒816-0934
福岡県大野城市
曙町3丁目8番3号



TEL 092-558-5000
FAX 092-558-2207



<http://www.onojo-occm.jp>

大野城市

建設環境部 都市計画課
都市計画担当 参事補佐兼係長

上田 普群

〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
ダイヤルイン 092-580-1867
FAX番号 092-572-8432
Mail: [redacted]
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>



コミュニティバス「まどか号」

地球環境にやさしい再生紙を使用しております

大野城市

建設環境部 都市計画課
市街地政策担当

大淵 慎和

〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
代表ダイヤル 092-580-1868
FAX番号 092-572-8432
Mail: [redacted]
<http://www.city.onojo.fukuoka.jp>



大野ジョー

大野城市

建設環境部 都市計画課

課長 **西村 直純**
NISHIMURA NAOZUMI

〒816-8510 福岡県大野城市曙町2丁目2番1号
TEL (092) 501-2211 (内線 320)
TEL (092) 580-1874 (ダイヤルイン)
FAX (092) 572-8432
E-mail: [redacted]

